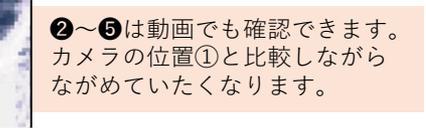
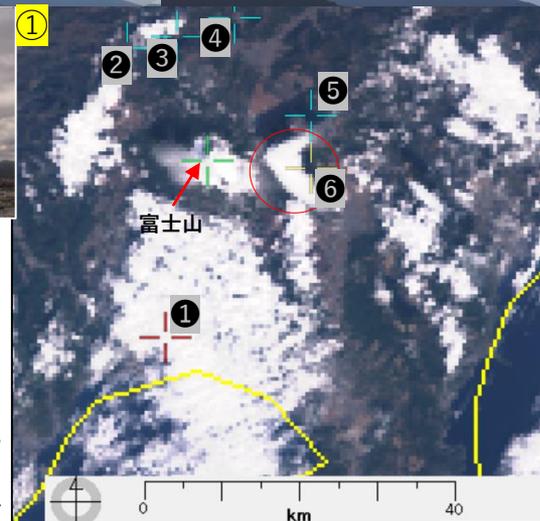
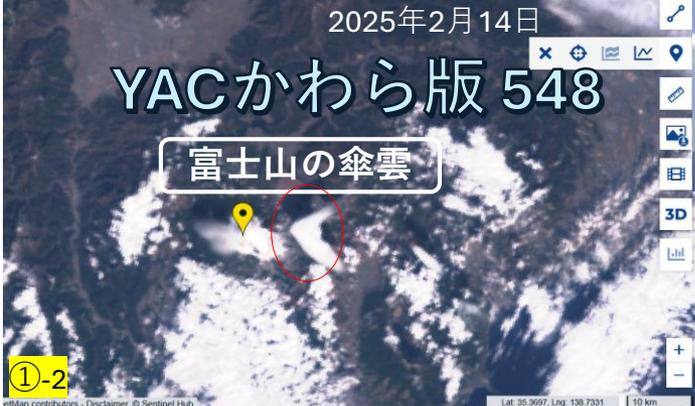


# YACかわら版 548

## 富士山の傘雲



②～⑤は動画でも確認できます。カメラの位置①と比較しながらがめていくようになります。

学ぶ (まねぶ) ということばがあります。学ぶ (まなぶ) ということばを、古語では「学ぶ (まねぶ)」とよんでいました。何かを「まなぶ」ためには、まずは模倣 (もほう) からスタートすることが大切にされていました。

日時・場所・衛星データ名等が明記された衛星データでは、私どもでも専門家の衛星データの説明を再現することができます。

富士山の傘雲については、**学ぶ (まねぶ)** 資料があります。②最近、傘雲 (山上旗雲) に注目していますが2月12日9:51頃センチネル3が富士山周辺を観測しました。空間分解能が100mですから、鮮明ではありませんが、「傘雲だ!」と判明できます。幸い富士山遠望のライブカメラ画像が補足資料として活用できます。

富士山の南側→富士市ウェブカメラ ①

<https://www2.city.fuji.shizuoka.jp/livecamera/>

富士山の北側→山梨テレビウェブカメラ ②～⑤

<https://www.uty.co.jp/livecam/>

富士山の東側 (小山町須走郵便局) →ウエザーニュースカメラ ⑥

<https://youtu.be/GtsrR8ttG5A>

## ② 富士山に大きな笠雲 中腹には雲が漂う

今日28日(木)朝は、富士山の山頂付近に大きな笠雲が出現しました。(中略)  
上空の強風+湿った空気で笠雲発生  
今日は、関東南岸に発生している低気圧の影響で富士山上空に湿った空気が流れ込んだ上に、山頂付近の高さでは20m/sを超える西よりの強風が吹いていることで笠雲が現れています。笠雲は富士山のような独立峰の山頂付近に現れる雲です。山が笠を被っているように見えることから笠雲と呼ばれます

[https://weathernews.jp/s/topics/202312/280075/#google\\_vignette](https://weathernews.jp/s/topics/202312/280075/#google_vignette) (以下略)



「上空の強風」を調べてみました。

earth.nullschool.net/jp/#20  
「700hPa」は高度約3,000mの風に相当します。富士山頂上付近では確かに西からの強風が吹いています。動画⑥での雲の速さが確認できます。



③

富士山

35.36° N, 138.73° E ×

風速 | 195° @ 6 km/h

データ | 風速 @ 地上

日付 | 2025-02-12 10:00 Local ↔ UTC

④

センチネル 2

2023-12-28 10:37:27 JTC

雲の影

35.36° N, 138.73° E ×

風速 | 260° @ 68 km/h

データ | 風速 @ 700hPa

日付 | 2025-02-12 10:00 Local ↔ UTC

2月12日はセンチネル3の傘雲観測でしたが、ライブカメラ画像で傘雲のイメージを確かにできました。「続ける・深める・つなぐ」の意義を実感できました。